



写真 ①外観（改修後）②外観（改修前）③屋上に設置した太陽光発電パネル



欠損部分のまわりをはつりとした状態



モルタルの付着を良くするための下地材を塗布



はつりとした部分に無収縮モルタルを塗付



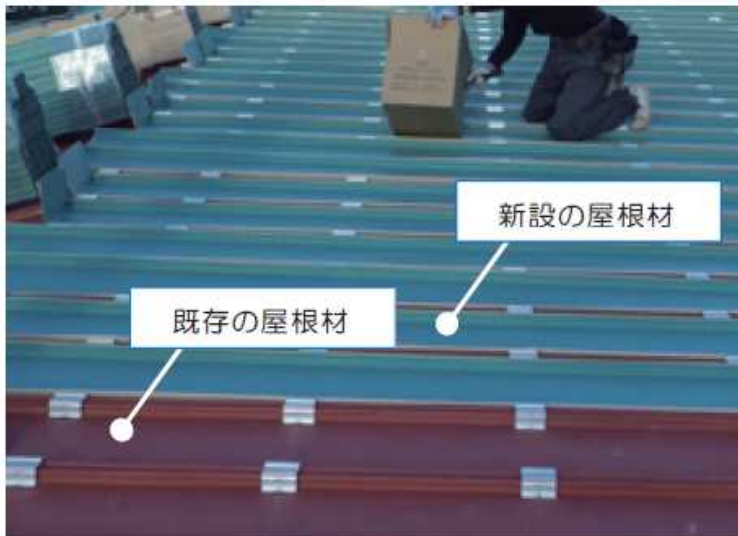
補修完了後に木仕上げを実施



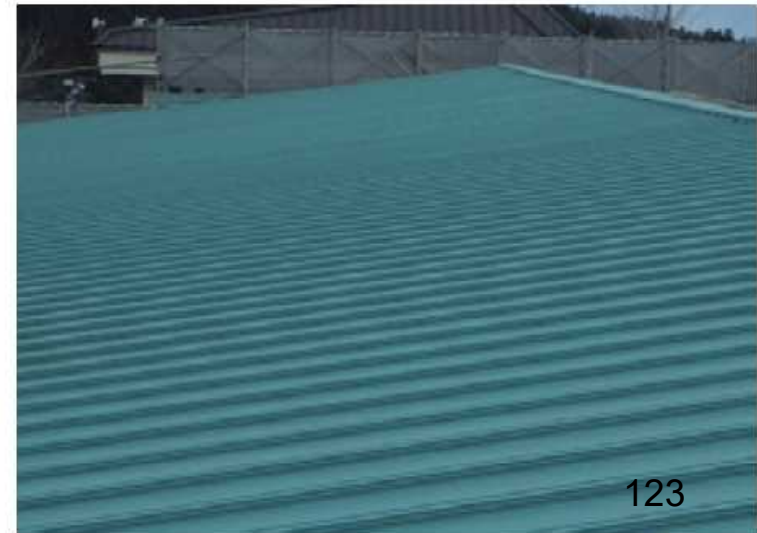
写真 ①既存体育館の鉄骨骨組みのみ残した状態 ②既存体育館の鉄骨骨組みのみ残し解体中 ③屋根材、外壁材、内装材等の改修中

●既存屋根材を残した改修手法

岩手県洋野町立中野小学校では、既存の屋根材を残し、その上に新しい屋根材を設置する手法で改修を行いました。これにより、短い工期で、また、既存の屋根材の解体撤去費を削減しつつ、建築物の耐久性を向上させることができました。

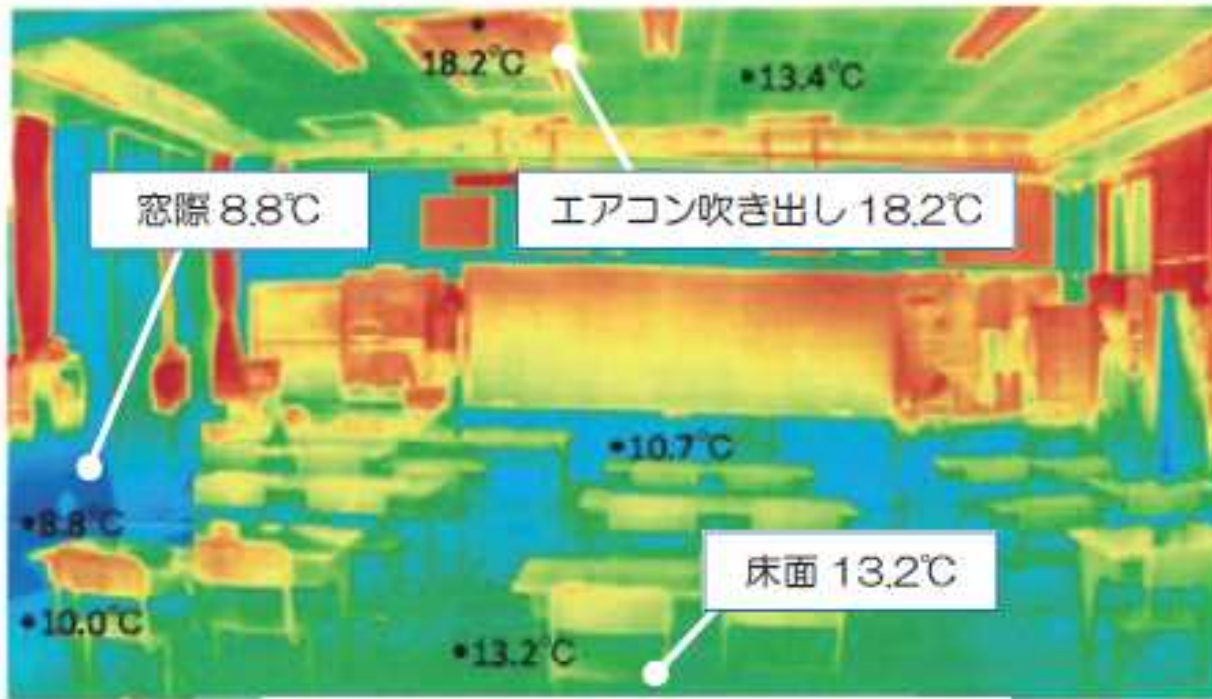


施工中



123

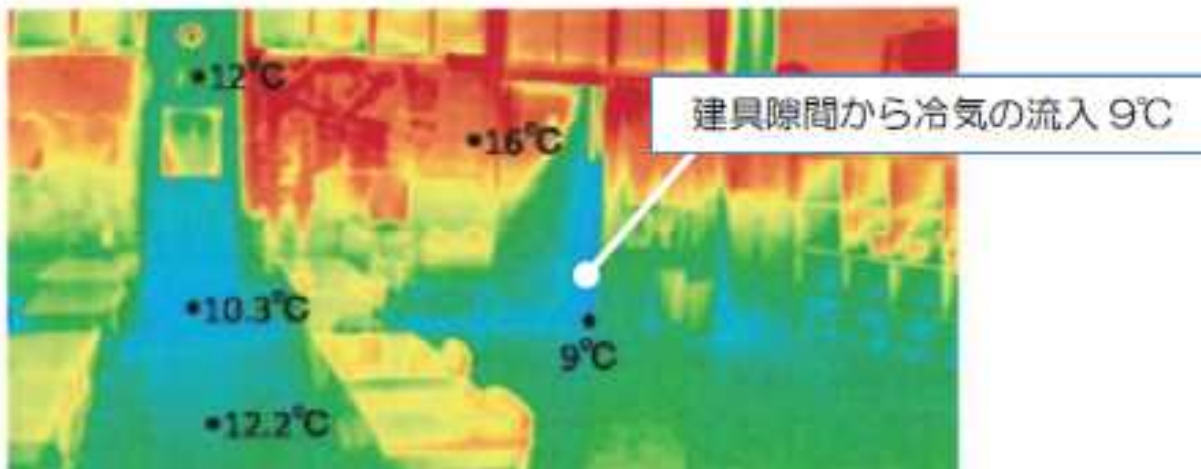
施工後



教室内の温度分布状況（教室の前方）



- 冬期の教室内温熱環境（改修前）
 - ・断熱不足により温度差が発生

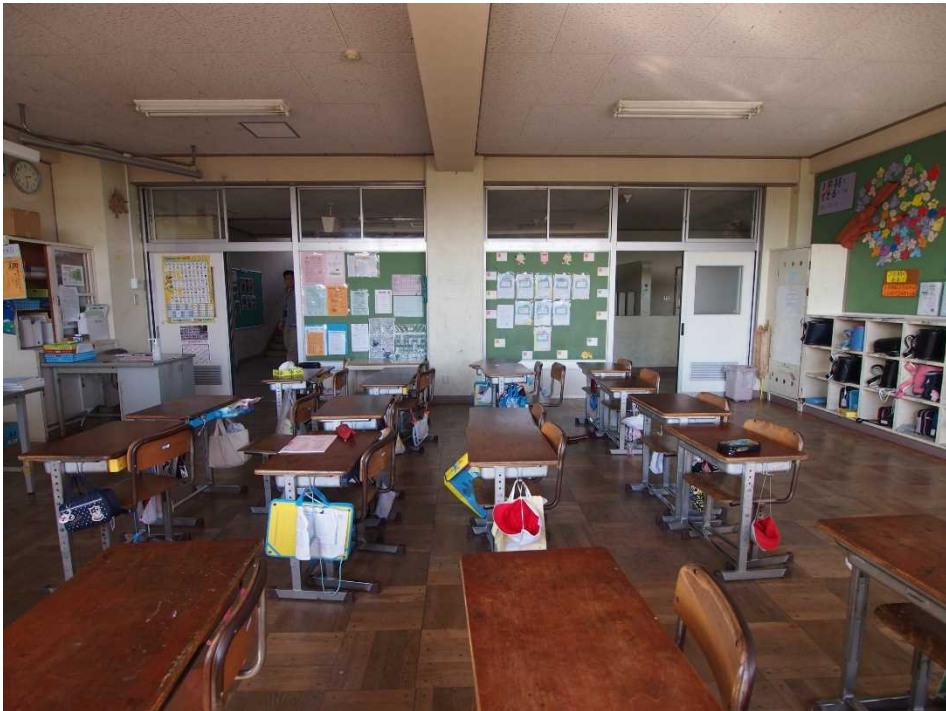


教室内の温度分布状況（廊下側の壁方向）



地域住民や保護者、教職員の議論を通して合意した計画の要点

- ・図書室の面積を拡充し、コンピュータ教室と合わせてメディアセンターとする。
- ・職員室の隣に校長室を設け、直接行き来できるようにする。
- ・保健室を広く取れる場所に移動し、相談室を隣に設ける。
- ・特別支援学級教室は通常学級と行き来しやすい2階の図書館の隣に移動する。
- ・2階の音楽室の隣に2教室分の多目的室を設け、吹奏楽の活動が音楽室と連携して行いやすいようにする。
- ・理科室は高学年の学級教室と行き来しやすい3階に移動する。
- ・断熱性を高め、内装を木質化し、室内の快適性を高める。
- ・階段室は間仕切を設けて暖房区画ができるようにする。



矢吹町立矢吹小学校(福島)



矢吹町立矢吹小学校(福島)



矢吹町立矢吹小学校(福島)



矢吹町立矢吹小学校(福島)



矢吹町立矢吹小学校(福島)

